

石台だより

〒177-0045

練馬区石神井台8-6-33

3928-7124



平成26年5月30日

447

失敗の中から、共に学び、育ちあう関係へ！

校長 渡邊 浩一

5月31日(土)は、石神井台小学校の第38回運動会です。児童会のスローガン「みんなの力で 銀河に轟け! 石台魂!」に、一步でも近付けるように心をつにして、子供たちが緊張に耐えながら頑張る姿、子供たちが日頃の学習の成果を大いに発揮する姿、全校児童が安心して演技・競技に集中できるように係活動に取り組む高学年の姿等、子供たちの頑張る姿、それを支える本校教職員の姿をご覧ください。

さて、運動会の練習や当日、子供たちが協力して頑張る姿は清々しいものです。時には、なかなかうまくいかないこともあります。しかし、運動会の練習や当日に限らず、何かをやる時には、失敗をするということはよくあるものです。そもそも子供は失敗するもの、そして学校は失敗することを通して学ぶところです。学校で子供たちが集団で過ごすことの大切さは、苦勞を重ねながらいろいろなことができるようになることや、失敗した経験を通して学び、集団の中で自分のよさを大いに発揮できるようになれることです。

「失敗学」を提唱した畑村洋太郎氏の著書の中で、「学校教育で真に求められているのは、正しい知識の伝達もさることながら、物事に挑戦し、失敗による体感・実感を伴った体験学習により、本当に使える知識を獲得させることです。」と、述べられています。私もその通りだと思います。

このことは子供に限らず大人も同じです。特に子育てなどは、その最たるものです。私自身も、振り返りますと、いろいろと思うようにいかない失敗が多くありました。失敗のたびに、どうすればよいかと悩み・考え、周りの方々の適切な助言やご協力を得て、そのことを支えにして何とか育ててまいりました。

保護者の皆様はいかがですか。こうすれば大丈夫だという完璧なマニュアルなどはありません。子供一人一人が違うように、育て方も様々です。むしろ、子育てに限らず、いろいろと失敗しながら、私たち大人も子供と同じように成長していくのではないのでしょうか。また、そのように考えると肩の力が抜けて笑顔と余裕をもって、子供に向き合えるのではないのでしょうか。

目の前の子どもと向き合う時、次のことを参考にいただければ幸いです。『ある木は1年で実を結ぶが、ある木は8年もたたねば実を結ばないものがあります。8年かかる木は、あせらず、あきらめず、他をうらやまず、コツコツと自らの生長の日を待つのです。そうしていくうちに、必ず、花が咲き、実が結ぶ時が来るのです。1年で実を結んだ実もおいしい実なら、8年かかった実もおいしい実です。このように人の成長にも、その人に合った時期があります。その日のために、日々を積み重ねることが大切なことなのです。』子供たちと関わる時に、このような見方・考え方を大切にできる大人になれることが、私自身の目標です。

昨今、子育てを巡る状況の中では、子供をしつけない家庭の教育力が低下しているという言葉が聞かれます。しかし、教育者・社会学者の広田照幸氏は、歴史的な比較を通して「かつての時代に比べたら、総じてどの家庭でも子供のしつけに時間や情熱を注ぐようになってきている。」と述べています。むしろ、子供のために一生懸命に何かをしてあげたいという気持ちは、今も昔も同じだと思います。

子供も失敗します。私たち大人も失敗します。だからこそ、学校と保護者、地域の皆様とがパートナーとして互いに協力し合って、子供たちと関わっていくことが大事だと思っております。今後ともよろしくお願ひします。

ぜひ、5月31日(土)の運動会には、ご来校を賜り、子供たちに温かいご声援をお願いいたします。

参考：『失敗学のすすめ』畑村洋太郎(講談社文庫)

『日本人のしつけは衰退したか』広田照幸(講談社現代新書)

きょうだい学年の遊び

5月22日の集会時に異学年の交流で、集団遊びの楽しさを味わったり、関わり合いを深めたりする目的で「きょうだい学年で遊ぼう集会」を行いました。学年の組み合わせは1・6年、2・4年、3・5年です。遊びの内容は上学年が考えました。
[担当：特別活動部]



児童集会（飼育委員会）

5月8日の児童集会の時間に、飼育委員会が普段の仕事や学校で飼っているウサギについて紹介する集会を行いました。子供たちは生き物への親しみを改めて持つことができました。
[担当：飼育委員会]



水泳指導について

水泳の指導が始まります。水泳が大好きで、毎日でもプールに入りたいと思っている子供も多いでしょう。水泳は、自分で目標をもち、できた時の達成感を実感しやすいものです。一人一人が自分の目標を達成できるように、励ましながら行います。一番危ないことは、水の事故です。水の事故は、慣れによる油断から起こることが多いものです。泳法の習得だけでなく、水の事故が起きないように安全に配慮して水泳指導を行い、子供たちの意識も高めていくことが大切だと考えています。

今年度も安全第一に、水泳が得意でも苦手でも楽しみになるような水泳学習を心がけていきます。夏休みの水泳も、たくさんの子供たちの参加を待っています。

[担当：体育的行事委員会]

平成26年度学校評議員並びに学校関係者評価委員のご紹介

学校教育の充実と改善を組織的・系統的・継続的に行うことが求められています。そのために、学校が目指す目標を設定し、それに向けた取り組みが適切に行われているかどうかを評価することが重要で、これを学校評価と言います。この学校評価は、学校の全教職員で行うことはもちろんのこと、児童・保護者や地域の方々、青少年健全育成関係者等にも学校の教育活動を視察し、ご意見・ご要望等をいただくことが必要です。

今年度は、以下の方々を学校評議員並びに学校関係者評価委員としてお願いしました。

学校評議員並びに学校関係者評価委員は
ホームページ版のため、削除しています。

日	曜	6月の予定
1	日	運動会予備日
2	月	振替休業日
3	火	放送朝会 教育実習始 1年生:火曜5時間始
4	水	児童集会
5	木	特別時程
6	金	全校朝会 こころの劇場:6年 交通安全教室:1・3年 ふれあい環境学習:4年
7	土	文化部:マスコットづくり
8	日	
9	月	全校朝会 委員会(6校時) 眼科検診全学年 読書旬間始
10	火	開校記念日
11	水	安全指導
12	木	特別時程 4時間授業 校区別協議会(関中)
13	金	避難訓練
14	土	学校公開 4時間授業 学校評議委員会 学校関係者評価委員会
15	日	
16	月	全校朝会 水泳指導始 アクション月間:5年
17	火	
18	水	特別時程 4時間授業
19	木	児童集会 体力テスト3・4年
20	金	読書旬間終 教育実習終 体力テスト1・2・5・6年
21	土	
22	日	
23	月	全校朝会 クラブ活動 水道キャラバン:4年
24	火	個人面談
25	水	保護者 CAP ワークショップ <small>↑関中職場体験</small>
26	木	児童集会 個人面談 <small>↓</small>
27	金	個人面談
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会 委員会活動(6校時)
7月当初の予定		
1	火	区一斉防災訓練 引き渡し訓練 CAPワークショップ 2年1・2組
2	水	個人面談
3	木	都学力調査5年 個人面談 CAPワークショップ 2年3・4組
4	金	児童集会 個人面談

スクールカウンセラー 開室日
心のふれあい相談員 開室日



学校ホームページ
携帯電話からも
閲覧できます。
よろしくお願
いします。